

学校経営の重点

1 「分かる・できる」授業づくり ～授業を核とした確かな学力の育成～

- (1) 生徒の主体的対話的で深い学びにつながる授業展開の工夫
- (2) 適切なねらいの提示とまとめ・振り返りを行い、一時間の学びが実感できる授業を提供
- (3) 授業規律の確保（準備、チャイム着席、姿勢、返事、聞く姿勢）
- (4) 個々の学習状況に応じた補充学習、発展学習の準備
- (5) 人権・同和教育を推進し、個々の違いを受け入れ、多角的多面的に考える態度を育成
- (6) 誰とでも学び合い、支え合って共に伸びていこうとする態度の育成
- (7) キャリア教育を推進し、基礎的汎用的能力を高めるとともに、目標を持って主体的に学習に取り組む態度を育成

2 思いやりに満ちた人間関係づくり

- (1) 集団における適切なふるまいと規範意識の醸成
- (2) 一人一人を思いやり、自他の違いや多様性を認め合ってよりよく生きようとする生き方教育の推進
- (3) 自尊感情を高めるとともに、良好な人間関係をつくり維持する人間関係形成・社会形成能力を育成
- (4) 様々な背景をもつ生徒を支え、個々の課題を乗り越えさせるための生徒指導の推進
- (5) 誰とでも、互いに支え合い共に高まろうとする意識の醸成と温かな集団づくり
- (6) 自ら考え、判断し、行動できる自律性の育成
- (7) 他者や地域社会のために、進んで貢献しようとする態度の育成

3 健康・体力づくり

- (1) 健全な生活習慣とバランスのとれた食習慣の形成
- (2) 心身の健康・安全に係る指導の徹底と、起こりうる危機を予測し未然に回避できる危機予測能力と自己管理能力の育成
- (3) 体育の授業、体育的行事や部活動などにおける、運動意欲、体力、運動能力を高める指導の充実

4 信頼される学校づくり

- (1) 人権・同和教育を推進し、学力向上と進路保障に努めるとともに、差別を見抜く感性と差別を許さない態度を育成
- (2) 教育公務員としての職責を自覚して自らを磨き、互いに学び合いながら指導力・人間力・協働性を高めていく教職員集団の育成
- (3) 安心・安全な学校環境づくりのための教育環境の整備と危機管理体制の構築
- (4) 地域とともにある学校づくりに向けた積極的な情報発信と生徒の健全育成に向けた学校・家庭・地域による連携・協働の推進
- (5) 学校評価等を活用した取組の改善（教育活動、働き方等）